

令和 ○ 年度 国民健康保険税 納入通知書

206-0000

多摩市関戸6丁目12番地1

お送りする年度が記載されます。お送りする年度と、かかる保険税の年度が違う場合には、3ページ目に「令和◆年度分」のように記載があります。

保険証番号
0000
通知書番号
00000000000000000000

本書のとおり納付してください。口座振替の方は、口座振替納入通知書に記載のある口座から振替ます。

多摩 太郎

様

令和○年○月○日

多摩市長

〇〇 〇〇

多摩市長
の印

送り先は原則として納税義務者である世帯主です。

保険税納付方法等		
徴収方法		
納税義務者		
生年月日		性別
特別徴収義務者名		
特別徴収対象年金		
特別徴収対象年金額		

※特別徴収は上記の年金から天引きされます。

前回決定額	21,300
今回決定額	6,300

〈お問い合わせ先〉

〒206-8666

多摩市役所 保険年金課国保担当

電話 042-338-6840

前年の所得から基礎控除（所得が 2400 万円以下の方は 43 万円）を引いた金額が課税標準額です。

課税標準額に税率をかけた金額が所得割額です。
（税率は多摩市のホームページなどをご覧ください）

被保険者数（被保数）とは、国保に加入している方の人数のことです。⑥は被保数×1名当たりの均等割額で計算します。（均等割額は多摩市のホームページなどをご覧ください）

国民健康保険税 賦課明細書

区 分	所 得 割			被 保 険 者 均 等 割			算出合計額 A = ③ + ⑥
	課税標準額 ①	所得割率 ②	所得割額 ③ = ① × ②	1人あたり 均等割額④	被保険者数 ⑤	均等割額 ⑥ = ④ × ⑤	
変決	医療分	0 円	6.16 %	0 円	30,200 円	1 人	30,200 円
更	支援金分	0 円	2.00 %	0 円	12,400 円	1 人	12,400 円
前定	介護分	円	%	円	円	人	円
変決	医療分	0 円	6.16 %	0 円	30,200 円	1 人	30,200 円
更	支援金分	0 円	2.00 %	0 円	12,400 円	1 人	12,400 円
後定	介護分	円	%	円	円	人	円

区 分	軽 減 額			限度超過額 ⑧	月割増減額 ⑨	減 免 額 ⑩	年間保険税額 (A-⑦-⑧+⑨-⑩)
	軽減	所得割軽減額	均等割軽減額				
変決	医療分	0 円	0 円	0 円	0 円	-15,100 円	15,100 円
更	支援金分	0 円	0 円	0 円	0 円	-6,200 円	6,200 円
前定	介護分	円	円	円	円	円	円
変決	医療分	7	0 円	21,140 円	21,140 円	0 円	-4,560 円
更	支援金分	0 円	8,680 円	8,680 円	0 円	-1,920 円	1,800 円
後定	介護分	円	円	円	円	円	円

※年間保険税額の算定において、100円未満の端数金額は切り捨てます。

※軽減額⑦欄中の「軽減」は、所得に応じて軽減される割合を記載しています。

※介護分は、40歳以上65歳未満の方に賦課されます。

※賦課限度額は下記の金額です。

医療分	660,000
支援金分	260,000
介護分	170,000

前回決定額	21,300
今回決定額	6,300

世帯の総所得額等の合計が規定以下の場合
は、均等割額が軽減されます。軽減割合
は、7割・5割・2割のいずれかです。

介護分の対象になる方は、40歳～64歳
のみです。計算も対象の方のみで計算し
ますので、医療分・支援金分とは所得割基
礎額、被保数が異なる場合があります。

保険税は、課税できる限度額が決まっています。計算結果
がこれを超える場合は、差額が減額扱いになります。

普通徴収：納付書払い・口座払いです。
特別徴収：年金天引き払いです。

前ページで算出した税額をどのように納付するかが記載されています。年金天引きの場合は特別徴収欄に、納付書払い・口座払いの場合は普通徴収欄に金額が表示されます。
特別徴収・普通徴収の両方で納付いただく場合もあります。
例：年度の前半（9月まで）が普通徴収で、後半（10月以降）が特別徴収の場合

令和7年度

納付年月／普通徴収の納期	決定（変更）前（円）		決定（変更）後（円）		納付済額（円）		差引納付税額（円）	
	普通徴収	特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収	特別徴収
令和7年4月								
令和7年5月								
令和7年第1期 6月 令和7年6月30日								
令和7年第2期 7月 令和7年7月31日								
令和7年第3期 8月 令和7年9月1日								
令和7年第4期 9月 令和7年9月30日								
令和7年第5期 10月 令和7年10月31日								
令和7年第6期 11月 令和7年12月1日	5,300		5,300		5,300		0	
令和7年第7期 12月 令和7年12月26日	4,000		1,000		1,000		0	
令和8年第8期 1月 令和8年2月2日	4,000		0		0		0	
令和8年第9期 2月 令和8年3月2日	4,000		0		0		0	
令和8年第10期 3月 令和8年3月30日	4,000		0		0		0	
合計	21,300	0	6,300	0	6,300	0	0	0

お送りする年度と、かかる保険税の年度が違う場合には、この位置に「令和◆年度分」のように記載があります。
例：令和8年6月に、令和7年度の保険税の通知をする場合は、上は「令和8年度」右に「令和7年度分」と表示されます。

ここに記載されている金額は、納付方法別の金額です。すでに全額又は一部納付済の場合は、残りの金額を納付すればよく、減額の通知の場合で、払い過ぎになった場合は還付（返金）手続きの書類を別途お送りします。

※普通徴収は納付書又は口座振替で納付してください。
※納付済額は、この通知書の作成日時点を把握できたものが記載されています。

納付済額（円）欄に記載のある税額は納付完了しています。
差引納付税額（円）欄に記載のある税額は、同封の納付書で納付の必要があります。

国民健康保険税個人明細書

通知書番号

00000000000000000000

被保険者氏名	区分	普：普通世帯主 保：被保険者 2：介護2号 擬、ギ：擬制世帯主												未申告 該当	所得割(円)	均等割(円)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
多摩 太郎	医療							普	普	普	普	普	普			15,100
	支援金							普	普	普	普	普	普			6,200
	介護															
	医療															
	支援金															
	介護															
	医療															
	支援金															
	介護															
	医療															
	支援金															
	介護															
	医療															
	支援金															
	介護															

この例では多摩 太郎さんの保険税相当額は、
15,100 円 + 6,200 円 = 21,300 円です。
同世帯内に他の被保険者がいる場合、2 行目以降に追加されます。
実際の税額は、医療分・支援金分・介護分をそれぞれ合算した後、
百円未満を切り捨ててから合計するので、100 円～300 円の差が発生することがあります。
2 ページ目の「国民健康保険税 賦課明細書」の月割増減額欄に 1
円単位での増減がある場合、この考え方によって端数処理されていると考えられます。

5 ページ目は 4 ページ目に続く継続紙のため、説明を省略します。

变更理由

※税額や納付方法等に変更があった場合に記載しています。

多摩 太郎	所得の更正による更正
<p>変更のあった被保険者が記載されます。 複数人いる場合は2行目以降にも記載 されます。</p>	<p>変更理由が記載されます。 複数人いる場合は2行目以降にも記載さ れます。</p>
	<p>このページに記載がある場合は、前回の通知から何らかの</p>

このページに記載がある場合は、前回の通知から何らかの理由で金額等が変更になった場合です。変更がない（当初の通知等）の場合、このページは空欄になります。

前回の通知からの変更の理由（〇月〇日に新たに加入した、脱退（喪失）した、所得が変更になった等）が記載されます。